

使いやすさを向上し 安心できる分析環境を

InfinityLab セーフティパーズボトル



ラボを溶媒蒸気から守る、新たな安全対策のための製品です。

InfinityLab セーフティパーズボトルには、最大 4 本の溶媒ラインをキャップで設置/固定できます。複数のラインを溶媒でパーズする洗浄時などにご使用いただける便利なボトルです。

	従来のパーズプロセス →	InfinityLab セーフティパーズボトルによるパーズ
 <p>有害な溶媒蒸気を防止</p>	<p>溶媒のボトルは開放されているか、パラフィルムやアルミホイルのカバーが付いているだけなので、溶媒蒸気がラボの空气中に流出する可能性があります。</p>	<p>パーズ中の溶媒ボトルは、キャップで固定・密閉されているため、溶媒蒸気がラボの空气中に流出しません。</p>
 <p>取り扱いが容易</p>	<p>溶媒フィルタの付いた溶媒ラインが、すべて GL45 ボトルの 1 か所しかない狭い開口部を通過しています。ボトルから溶媒チューブを引き抜くと、溶媒フィルタが落下する可能性があります。</p>	<p>開口部が 4 か所あるため、ボトルから溶媒ラインを抜き差ししやすく、溶媒フィルタを紛失するリスクもありません。</p>
 <p>LC ラインへの空気混入の防止</p>	<p>溶媒ラインとボトルキャップがゆるく垂れ下がるため、フィルタが溶媒ラインから外れて、LC 内に空気が入る可能性があります。</p>	<p>溶媒ラインとボトルキャップがしっかりと固定され、LC 内に空気が入ることはありません。</p>



製品情報

説明	部品番号
InfinityLab セーフティパージボトル ※キャップ仕様：GL45	5043-1339
InfinityLab セーフティキャップスタータキットおよびセーフティパージボトル ※5043-1339 セーフティパージボトル×1、5043-1222 InfinityLab セーフティ キャップスタータキット×1 が含まれます。	5043-1340



InfinityLab セーフティキャップスタータキット (PN 5043-1222)

溶媒ラインのパージが必要となる場合

- 1日の作業終了時に溶媒ラインを洗浄してバッファ塩を除去
- メソッドの変更時に、次の方法で溶媒ラインを洗浄
 - バッファを使用した後、特に有機溶媒に切り替える前に水で洗浄
 - 非混和性溶媒への切り替え（例：水からアルカンやジクロロメタンへの切り替え、またはその逆）の前にイソプロピルアルコール (IPA) で洗浄
- 汚染のトラブルシューティング：すべての溶媒ラインを有機溶媒で洗浄し、汚染物質を除去
- 週末や休日のシャットダウン前に、水/有機溶媒でシステムと溶媒ラインを洗浄

LC ラボの環境、衛生、安全 (EHS) 強化のための製品については、以下のページをご覧ください。

explore.agilent.com/EHS-sur-jp

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2021
Printed in Japan, July 1, 2021
5994-3779JAJP
DE44376.522974537



関東化学株式会社

試薬事業本部 試薬部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号
(03) 6214-1094

HP: <https://www.kanto.co.jp>



Trusted Answers